

第五次寝屋川市総合計画後期基本計画（試案）と寝屋川市総合計画審議会中間答申の比較対照表

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策1 災害に強いまちをつくる					
1	3	現状と課題	現状と課題の1段落目の1行目 「阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓を踏まえ、災害に強いまちを目指し、市街地の防災性の向上に積極的に取り組んでいます。」	施策名「災害に強いまちをつくる」とあるが、施策2「治水対策を促進する」がある関係上、災害が何を指しているのか分かりにくいのではないかとある。	現状と課題の1段落目の1行目 「阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓を踏まえ、 地震 災害に強いまちを目指し、市街地の防災性の向上に積極的に取り組んでいます。」
2	3	施策の展開	施策の展開 「緊急輸送路の確保」 施策の展開の本文 「災害発生時における緊急輸送活動を迅速かつ効果的に実施するため、緊急輸送路沿道の建築物（要安全確認計画記載建築物）の耐震化をより一層促進します。」	/	施策の展開 「緊急 交通 路の確保」 施策の展開の本文 「災害発生時における緊急輸送活動を迅速かつ効果的に実施するため、緊急 交通 路沿道の建築物（要安全確認計画記載建築物）の耐震化をより一層促進します。」
施策2 治水対策を促進する					
3	5	現状と課題	現状と課題の2段落目 「しかしながら、近年、短時間豪雨が頻繁に発生しており、都市型水害等への対策は、重要な課題です。」	現状と課題に、平成24年8月14日の短時間豪雨について記載するとともに、この課題に対し市として取り組んできたことを記載してはどうか。	現状と課題の2段落目 「 また、近年は、短時間豪雨が頻繁に発生していることなどから、都市型水害等への対策も、重要な課題となっており、ハード面では雨水幹線や校庭貯留浸透施設の整備、ソフト面では内水ハザードマップの配布や止水板の設置に対する助成などとともに、大阪府が進めている寝屋川北部地下河川の整備にも連携して取り組んできました。 」
4	5	施策の展開	施策の展開 「効果的な浸水対策の推進」 施策の展開の本文 「校庭貯留浸透施設などの雨水貯留施設の整備、水路の改修、ポンプ施設の改修などを計画的に行うとともに、止水板設置助成等により効果的な浸水対策を推進します。」	施策の展開「効果的な浸水対策の推進」の本文に、水路の改修、ポンプ施設の改修等と併せて、河川の浚渫の取組を記載してはどうか。	施策の展開「効果的な浸水対策の推進」の本文 「校庭貯留浸透施設などの雨水貯留施設の整備、水路の改修 や浚渫 、ポンプ施設の改修などを計画的に行うとともに、止水板設置助成等により効果的な浸水対策を推進します。」
5	6	市民の役割	市民の役割 「雨水貯留タンク・止水板の設置に努めます。」 「土のうステーションを利用します。」	/	市民の役割 「 雨水貯留タンクの設置など雨水の流出抑制に努めます。 」 「 止水板の設置や土のうステーションの利用により住宅や事業所を守ることに努めます。 」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
6	6	施策指標	<p>施策指標 「校庭貯留浸透施設の設置率」</p>	<p>施策指標「校庭貯留浸透施設の設置率」は、内水域にある学校のうち、校庭貯留浸透施設を設置している学校の割合だと思うが、市内全小中学校に占める割合と勘違いするため、誰が見ても分かるような表現にしてはどうか。</p>	<p>施策指標 「<u>内水域における</u>校庭貯留浸透施設の設置率」</p>
<p>施策4 犯罪のないまちづくりを推進する</p>					
7	10	重点取組項目	<p>重点取組項目 「防犯活動組織との連携」</p> <p>取組概要 「地域が一体となった防犯活動や暴力排除運動が展開できるように、市民、関係団体、警察との連携強化を図ります。」</p>	<p>重点取組項目「防犯活動組織との連携」の取組概要にある「暴力排除運動」について、一般的な表現ではないため、変更してはどうか。</p>	<p>重点取組項目 「防犯活動組織との連携」</p> <p>取組概要 「地域が一体となった防犯活動や<u>暴力団の排除に取り組むなど</u>、市民、関係団体、警察との連携強化を図ります。」</p>
8	10	重点取組項目	<p>重点取組項目 「防犯器材等の普及・設置の推進」</p> <p>取組概要 「自治会が行う防犯カメラの設置に対し、支援を行うとともに、防犯器材の普及や防犯設備の設置を推進します。」</p>	<p>施策に掲げる全ての取組シートにおいて、同じ取組名で、同じ取組概要のものがあるが、市民に分かりやすいように違う名称に変更してはどうか。</p>	<p>[危機管理室] 重点取組項目 「防犯器材の普及・設置の推進」</p> <p>取組概要 「自治会が行う防犯カメラの設置に対し、支援を行うとともに、防犯器材の普及・設置を推進します。」</p> <p>[市民活動振興室] 重点取組項目 「<u>防犯灯の整備</u>」</p> <p>取組概要 「<u>自治会が管理する防犯灯のLED化に対し、支援を行います。</u>」</p>
9	10	施策指標	<p>施策指標 「市内の犯罪発生件数」</p> <p>実績値（H26） 「3,381件」</p> <p>めざそう値（H32） 「3,495件」</p>	<p>施策指標「市内の犯罪発生件数」のめざそう値（H32）が、実績値（H26）より増える設定となっているため、再度、精査してはどうか。</p>	<p>施策指標 「市内の犯罪発生件数」</p> <p>実績値（H26） 「3,381件」</p> <p>めざそう値（H32） 「<u>2,500</u>件」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策5 平和を希求し人権が尊重されるまちをつくる					
10	11	現状と課題	現状と課題の3段落目の2行目 「また、人種、性別、社会的身分等による差別に加え、いじめや体罰、児童虐待などといった子どもに関する人権問題、インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害が存在しています。」	現状と課題において、今後、超高齢社会を迎えるに当たって、高齢者の人権問題に関する記載をしてはどうか。	現状と課題の3段落目の2行目 「また、人種、性別、社会的身分等による差別に加え、 <u>子ども、高齢者、障害者などに対する</u> 人権問題、インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害が存在しています。」
11	12	重点取組項目	—	「いじめ対策の推進」を重点取組項目に設定してはどうか。 子どものいじめ対策を今までしてこなかったものと誤解を生じる可能性があるため、取組概要に「新たに」などの記載を入れてはどうか。	重点取組項目 「 <u>子どものいじめ対策の推進</u> 」 取組概要 「 <u>子どものいじめに関する問題について、相談体制の充実を図り、その解決に向けた取組を推進します。</u> 」
施策7 健康づくりを推進する					
12	15	現状と課題	現状と課題の1段落目 「高齢化や疾病構造の変化が進行する中、健康に対する関心が高まっています。」	現状と課題に、健康寿命の取組が全国的な課題であることなど、「健康寿命」について記載してはどうか。	現状と課題の1段落目 「高齢化や疾病構造の変化が進行する中、 <u>健康寿命の延伸</u> など健康に対する関心が高まっています。」
13	15	施策の展開	—	施策の展開などにおいて、「健康寿命の延伸」について記載してはどうか。	施策の展開 「 <u>健康寿命の延伸</u> 」 施策の展開の本文 「 <u>年齢を重ねても健康に活動できるように、市民の健康寿命の延伸を図ります。</u> 」
14	16	施策指標	施策指標 「乳がん検診の受診率」 実績値（H26） 「10.8%」 めざそう値（H32） 「25.0%」	施策指標「乳がん検診の受診率」について、胃がん、肺がんなど全てのがん検診の受診率を指標とすべきではないか。 施策指標に、「健康寿命の年数」に関する指標を設定してはどうか。	施策指標 「 <u>健康寿命（不健康な期間（平均寿命－健康な期間））</u> 」 実績値（H26） 「 <u>男78.33年(1.38年)女82.53年(3.13年)</u> 」 めざそう値（H32） 「 <u>男78.40年(1.31年)女82.65年(3.01年)</u> 」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策8 地域でともに支えあうしくみを充実する					
15	17	現状と課題	現状と課題の1段落目 「少子高齢化や核家族化の進行を起因とする、家族形態の変化などにより、生活に不安を抱いたり、援助を必要とする人が増えています。」	現状と課題1行目に「家族形態の変化など」とあるが、認知症の増加、一人暮らし世帯の増加など、具体的な表現で記載してはどうか。	現状と課題の1段落目 「少子高齢化や核家族化の進行を起因とする、 <u>一人暮らし世帯の増加など</u> 、家族形態の <u>多様化</u> により、生活に不安を抱いたり、援助を必要とする人が増えています。」
16	17	施策の展開	施策の展開 「適切な生活支援と自立の促進」 施策の展開の本文 「生活に困窮する人が自立して暮らせるよう、必要な支援を行うとともに、生活保護制度などの適正な運用を図ります。」	施策の展開「適切な生活支援と自立の促進」に記載している内容が前期基本計画から変更されていないが、生活困窮者自立支援法の制定などの社会環境の変化を踏まえ、変更すべきではないか。	施策の展開「適切な生活支援と自立の促進」の本文 「生活に困窮する人が自立して暮らせるよう、 <u>生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度に基づく</u> 必要な支援を行うとともに、 <u>制度の適正な運用</u> を図ります。」
17	18	重点取組項目	取組項目 「生活保護の実施」 取組概要 「生活保護制度により、保護受給世帯の最低限度の生活保障及び自立の助長を図ります。 また、生活保護費の不正受給防止に向け、生活保護制度の実施体制を充実します。」	重点取組項目を2項目しか設定していない理由が不明確であるため、新たに生活保護の適正化に関する項目を1項目追加してはどうか。	重点取組項目 「 <u>生活保護の適正実施</u> 」 取組概要 「 <u>生活保護受給世帯の最低限度の生活保障、自立助長及び不正受給防止を目的に、生活保護制度の適正な実施に向けた体制を充実します。</u> 」
18	18	市民の役割	市民の役割 「民生委員・児童委員活動への協力を努めます。」	市民の役割「民生委員・児童委員活動への協力を努めます。」について、各委員になることではなく、委員活動への協力であることが分かるような表現に変更してはどうか。	市民の役割 「民生委員・児童委員 <u>が行う様々な</u> 活動への協力を努めます。」
施策9 高齢者の社会参加と自立支援を推進する					
19	19	現状と課題	現状と課題の1段落目 「我が国の高齢化は、諸外国に例をみないスピードで進行しており、本市においても市民の4人に1人が65歳以上の高齢者という状況であり、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯、また、介護が必要な高齢者が増えています。」	現状と課題において、この5年間で大きく判明した認知症、家族形態の変化に伴う一人暮らし高齢者の増加などに関する内容を記載してはどうか。	現状と課題の1段落目 「我が国の高齢化は、諸外国に例をみないスピードで進行しており、本市においても市民の4人に1人が65歳以上の高齢者という状況であり、高齢者の一人暮らし、 <u>高齢者のみの世帯及び認知症等による</u> 介護が必要な高齢者が増えています。」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
20	19	施策の展開	<p>施策の展開 「介護サービスの充実」</p> <p>施策の展開の本文 「住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療と介護のネットワークをいかした連携を図るなど、介護サービスの充実を図ります。」</p>	<p>施策の展開「介護サービスの充実」に「医療と介護のネットワークをいかした連携を図る」とあるが、ネットワークと連携はほぼ同義語であるため、表現について検討してはどうか。</p>	<p>施策の展開「介護サービスの充実」の本文 「住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療と介護のネットワークを構築し、一体的なサービスを提供するなど、介護サービスの充実を図ります。」</p>
21	20	市民の役割	—	<p>市民の役割に、市からの介護に関する情報発信を受けるなど、介護を受ける世帯を主体とした役割を入れてはどうか。</p>	<p>市民の役割 「<u>介護に関する様々な情報の活用に努めます。</u>」</p>
22	20	施策指標	<p>施策指標 「地域包括支援センターの相談件数」</p> <p>実績値（H26） 「6,329件」</p> <p>めざそう値（H32） 「6,300件」</p>	/	<p>施策指標 「地域包括支援センターの相談件数」</p> <p>実績値（H26） 「6,329件」</p> <p>めざそう値（H32） 「<u>6,700</u>件」</p>
23	20	施策指標	<p>施策指標 「介護予防事業の参加者数」</p> <p>実績値（H26） 「13,698人」</p> <p>めざそう値（H32） 「14,500人」</p>	<p>施策指標「介護予防事業の参加者数」のめざそう値について、保健福祉計画と整合性が図れていないのではないか。</p>	<p>施策指標 「介護予防事業の参加者数」</p> <p>実績値（H26） 「<u>29,502</u>人」</p> <p>めざそう値（H32） 「<u>31,361</u>人」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策10 障害のある人が自立した生活を営む環境を整備する					
24	22	施策指標	施策指標 「居宅介護（ホームヘルプ）のサービス利用量」 実績値（H26） 「9,685時間/月」 めざそう値（H32） 「10,600時間/月」	/	施策指標 「居宅介護（ホームヘルプ）のサービス利用量」 実績値（H26） 「9,685時間/月」 めざそう値（H32） 「 <u>12,000</u> 時間/月」
25	22	施策指標	施策指標 「移動支援（ガイドヘルプ）のサービス利用量」 実績値（H26） 「82,497時間/年」 めざそう値（H32） 「94,000時間/年」	/	施策指標 「移動支援（ガイドヘルプ）のサービス利用量」 実績値（H26） 「82,497時間/年」 めざそう値（H32） 「 <u>102,000</u> 時間/年」
施策11 子育てしやすい環境を整備する					
26	23	現状と課題	現状と課題の1段落目 「少子化、核家族化の進行、女性の社会進出など、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化する中、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ、育ち、安心して子どもを産み育てることができる環境整備が必要です。また、子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供を行う幼保一体化も視野に入れた子育て支援の充実を図る必要があります。」 現状と課題の3段落目 「今後も、保護者が子育ての喜びを感じられるよう、地域子育て支援拠点、保育所等が連携して子育て支援事業に取り組み、地域全体で子育てを支援するとともに、子どもたちが健やかに成長し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進する必要があります。」	現状と課題において、1つの文章が長くて分かりにくいところもあるので、読みやすくなるよう変更してはどうか。 現状と課題「子育て支援の充実を図る必要があります」とあるが、主語が本市であるため、「子育て支援の充実が求められています。」に変更してはどうか。	現状と課題の1段落目 「少子化、核家族化の進行、女性の社会進出など、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化する中、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ、育ち、安心して子どもを産み、育てることができる環境整備が必要です。また、 <u>質の高い幼児期の教育・保育の提供や子育て支援の充実が求められています。</u> 」 現状と課題の3段落目 「今後も、 <u>保護者が笑顔で子育てができるよう、地域全体で子育てを支援し、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを推進する必要があります。</u> 」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
27	23	施策の展開	<p>施策の展開 「地域の子ども・子育て支援の充実」</p> <p>施策の展開の本文 「地域子ども・子育て支援事業を充実するとともに、子育てを支援する人材を育成します。」</p>	<p>施策の展開や重点取組項目に、子どもたちの安全・安心を高めるための地域の子育て力の向上について記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「地域の子ども・子育て支援の充実」の本文「地域子ども・子育て支援事業を充実するとともに、地域の子育て力を高めるため、子育てを支援する人材を育成します。」</p>
28	24	重点取組項目	—	<p>在宅で子育てされている方々への支援に関する取組について、重点取組項目に設定してはどうか。</p>	<p>重点取組項目 「子育て支援の充実」</p> <p>取組概要 「妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援として充実を図ります。」</p>
29	24	市民の役割	<p>市民の役割 「地域で子育てを支えます。」</p>	<p>市民の役割「地域で子育てを支えます。」とあるが、もう少し分かりやすい表現に変更してはどうか。</p> <p>市民の役割に、子育て情報の共有など、子育て世帯が主体的に行うべき役割について記載してはどうか。</p>	<p>市民の役割 「子育て情報を共有するとともに、子育て支援グループの活動などを通じて、地域で子育てを支えます。」</p>
30	24	施策指標	<p>施策指標 「地域子育て支援拠点の利用者数」</p> <p>実績値（H26） 「139,771人」</p> <p>めざそう値（H32） 「140,000人」</p>	<p>施策指標「地域子育て支援拠点の利用者数」のめざそう値について、子ども・子育て支援事業計画に掲げた目標値との整合性が図られていないのではないかと。</p>	<p>施策指標 「地域子育て支援拠点の利用者数」</p> <p>実績値（H26） 「139,771人」</p> <p>めざそう値（H32） 「170,000人」</p>
<p>施策12 安心できる環境衛生を確保する</p>					
31	25	施策の展開	<p>施策の展開 「感染症の予防」</p> <p>施策の展開の本文 「感染症の予防及び重症化を防ぐため、各種予防接種事業の実施や啓発を図るとともに、新型インフルエンザ等発生時に迅速かつ適切に対応します。」</p>	<p>施策の展開「感染症の予防」に、インフルエンザが発生した時ではなく、その兆候があった際に迅速かつ適切に実施するなどの表現に変更してはどうか。</p> <p>施策の展開「感染症の予防」で、「医療、関係機関の連携」などの文言を記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「感染症の予防」の本文「感染症の予防及び重症化を防ぐため、各種予防接種事業の実施や啓発を図るとともに、新型インフルエンザ等に関する情報収集に努め、関係機関と連携して迅速かつ適切に対応します。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
32	25	施策の展開	<p>施策の展開 「良好な生活環境の保全」</p> <p>施策の展開の本文 「市域の水路等で発生する害虫への対策、浸水被害世帯への消毒液散布など、良好な生活環境の保全に取り組みます。」</p>	<p>施策の展開「良好な生活環境の保全」に、消毒液散布に関する内容があるが、日常的なものではないため、「浸水被害発生時に」などの記載を追加してはどうか。</p>	<p>施策の展開「良好な生活環境の保全」の本文 「市域の水路等で発生する害虫への対策、浸水被害発生時における被害世帯への消毒液散布など、良好な生活環境の保全に取り組みます。」</p>
施策13 就学前教育を充実する					
33	27	現状と課題	<p>現状と課題の2段落目 「子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供を行う幼保一体化も視野に入れ、教育・保育関係機関、家庭、地域との連携を深め、特色ある幼稚園づくりを行うなど、就学前教育の充実を図る必要があります。」</p>	<p>現状と課題等において、私立幼稚園に関する内容を記載し、市内全ての子どもたちに対する市の目標を明確にしてはどうか。</p>	<p>現状と課題の2段落目 「子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供を行う幼保一体化も視野に入れ、教育・保育関係機関、家庭、地域との連携を深め、特色ある幼稚園づくりを行うなど、就学前教育の充実を図る必要があります。」</p>
34	28	施策の展開	<p>施策の展開 「特色ある幼稚園づくり」</p> <p>施策の展開の本文 「幼児一人一人の発達や特性に応じた教育の充実を図るとともに、教育・保育関係機関、家庭、地域と連携した特色ある幼稚園づくりを推進します。」</p>	<p>現状と課題、施策の展開に、全ての就学前の子どもに対して、幼稚園、保育所、小学校が連携した教育を実施するという内容を記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「特色ある幼稚園づくり」の本文 「幼児一人一人の発達や特性に応じた教育の充実、未就園児との交流の場の提供などを図るとともに、教育・保育関係機関、家庭、地域と連携した特色ある幼稚園づくりを推進します。」</p>
施策14 学ぶ力を育成する					
35	29	現状と課題	<p>現状と課題の3段落目 「本市では、小中一貫教育12学園構想を推進する中で、英語教育、ICT教育などに積極的に取り組んできたことにより、学力の向上など、その成果が着実に表れてきています。」</p>	/	<p>現状と課題の3段落目 「本市では、小中一貫教育を推進する中で、英語教育、ICT教育などに積極的に取り組んできたことにより、学力の向上など、その成果が着実に表れてきています。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
36	29	施策の展開	<p>施策の展開 「小中一貫教育の推進」</p> <p>施策の展開の本文 「小中一貫教育12学園構想を推進し、確かな学力や心身共に健やかな子どもの育成に取り組み、小中一貫校を始め、子どもの成長に合わせた柔軟かつ効果的な教育体制の確立を図ります。」</p>		<p>施策の展開「小中一貫教育の推進」の本文 「小中一貫教育を推進し、確かな学力や心身共に健やかな子どもの育成に取り組み、小中一貫校を始め、子どもの成長に合わせた柔軟かつ効果的な教育体制の確立を図ります。」</p>
37	30	重点取組項目	<p>重点取組項目 「小中一貫校の設置」</p> <p>取組概要 「国における小中一貫教育の制度化を踏まえ、12学園構想をより一層推進していくため、小中一貫校の設置を進めます。」</p>		<p>重点取組項目 「小中一貫校の設置」</p> <p>取組概要 「これまでの小中一貫教育の成果や国における小中一貫教育の制度化を踏まえ、小中一貫校の設置を進めます。」</p>
38	30	重点取組項目	<p>重点取組項目 「確かな学力の育成」</p> <p>取組概要 「ICT機器、少人数教育推進人材等を活用した“わかりやすい授業づくり”、言語活動や学びあいを大切にした授業改善に努めるとともに、教育活動全体を通じて道徳教育を充実する中で、確かな学力や心力を身につけた子どもの育成に取り組みます。」</p>		<p>施策に掲げる全ての取組シートにおいて、同じ取組名で、同じ取組概要のものがあるが、市民に分かりやすいように違う名称に変更してはどうか。</p> <p>[教育指導課] 重点取組項目 「確かな学力の育成」</p> <p>取組概要 「ICT機器等を活用した“わかりやすい授業づくり”、言語活動や学びあいを大切にした授業改善に努めるとともに、教育活動全体を通じて道徳教育を充実する中で、確かな学力や心力を身につけた子どもの育成に取り組みます。」</p> <p>[学務課] 取組項目 「きめ細かな学習指導の充実」</p> <p>取組概要 「少人数教育推進人材や学力向上支援人材を活用し、よりきめ細かな学習指導の充実を図ります。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
39	30	重点取組項目	<p>重点取組項目 「英語教育の充実」</p> <p>取組概要 「英語を学ぶ意欲やコミュニケーション力の育成を図るため、英語村事業等を充実します。また、外国人英語講師の配置、英検の受検料補助などにより英語力の向上に取り組めます。」</p>	<p>施策に掲げる全ての取組シートにおいて、同じ取組名で、同じ取組概要のものがあるが、市民に分かりやすいように違う名称に変更してはどうか。</p>	<p>[教育指導課] 重点取組項目 「英語教育の充実」</p> <p>取組概要 「英語を学ぶ意欲やコミュニケーション力の育成を図るため、<u>外国人英語講師の配置、英検の受検料補助などにより英語教育の充実を図ります。</u>」</p> <p>[教育研修センター] 取組項目 「<u>英語力の向上</u>」</p> <p>取組概要 「<u>英語を学ぶ意欲やコミュニケーション力の育成を図るため、英語村事業等を充実します。</u>」</p>
<p>施策15 教育環境の整備・充実を図る</p>					
40	31	現状と課題	<p>現状と課題の2段落目 「本市では、幼稚園園舎棟、全小中学校の校舎棟・屋内運動場の耐震補強が完了していますが、引き続き、園児・児童・生徒が安全で快適に過ごすことができるよう学校園施設の整備などの教育環境の充実を図る必要があります。」</p>	<p>重点取組項目に「学校給食の運営」とあるため、現状と課題にもそれに関する記載をしてはどうか。</p> <p>現状と課題に「学校園施設の整備などの教育環境の充実を図る必要があります。」とあるが、「の」が3回続いたため、表現内容を工夫してはどうか。</p>	<p>現状と課題の2段落目 「本市では、幼稚園園舎棟、全小中学校の校舎棟・屋内運動場の耐震補強が完了していますが、引き続き、園児・児童・生徒が安全で快適に過ごすことができるよう学校園施設の整備、<u>安全で安心な学校給食の提供など、引き続き、</u>教育環境の充実を図る必要があります。」</p>
41	32	市民の役割	<p>市民の役割 「子どもたちの登下校時の安全・安心を見守ります。」</p>	<p>市民の役割に「子どもたちの登下校時の安全・安心を見守ります。」とあるが、施策16の「子どもの安全見守り隊」との違いがわかるような記載に変更してはどうか。</p>	<p>市民の役割 「子どもたちが<u>安全で安心して登下校ができるよう協力します。</u>」</p>
<p>施策16 青少年の健全育成を推進する</p>					
42	33	現状と課題	<p>現状と課題の1段落目 「核家族化や情報化社会が進行する中、青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化し、いじめ、不登校、引きこもり、インターネット有害サイトの氾濫など、青少年に関する課題は、深刻化かつ多様化しています。」</p>	<p>現状と課題に「核家族化」とあるが、家族形態の変化、親の就労時間の多様化など、社会的背景として、大きく表現するのか、それとも少し的を絞った表現にするのか検討してはどうか。</p> <p>現状と課題に「情報化社会が進行する中」とあるが、スマートフォン、SNSなどの個別の事象について記載してはどうか。</p>	<p>現状と課題の1段落目 「核家族化、<u>家族形態の多様化やスマートフォン、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の普及</u>など情報化社会が進行する中、青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化し、いじめ、不登校、引きこもり、インターネット有害サイトの氾濫など、青少年に関する課題は、深刻化かつ多様化しています。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
43	34	重点取組項目	<p>重点取組項目 「放課後の居場所の充実」</p> <p>取組概要 「『放課後子ども総合プラン』に基づき、留守家庭児童会と放課後子ども教室を一体化し、全ての児童が安全で安心して学習や体験活動ができる居場所の充実を図ります。」</p>	<p>施策に掲げる全ての取組シートにおいて、同じ取組名で、同じ取組概要のものがあるが、市民に分かりやすいように違う名称に変更してはどうか。</p>	<p>[地域教育振興課] 重点取組項目 「放課後の居場所の充実」</p> <p>取組概要 「『放課後子ども総合プラン』に基づき、留守家庭児童会と放課後子ども教室を一体化し、全ての児童が安全で安心して学習や体験活動ができる居場所の充実を図ります。」</p> <p>[社会教育課] 取組項目 「留守家庭児童会の運営」</p> <p>取組概要 「子ども・子育て支援事業計画に基づき、放課後の児童の安全・安心な遊びや生活の場を確保し、児童の健全な育成に努めます。」</p>
施策17 生涯学習を充実する					
44	36	重点取組項目	<p>重点取組項目 「学習活動体制の充実」</p> <p>取組概要 「企業・大学・事業者と連携し、情報提供、学習機会の確保に努めるとともに、地域人材の養成とその活躍の場の確保に取り組みます。」</p>	<p>施策の展開、重点取組項目などに「学びと実践の一体化」との表現を入れてはどうか。</p> <p>施策に掲げる全ての取組シートにおいて、同じ取組名で、同じ取組概要のものがあるが、市民に分かりやすいように違う名称に変更してはどうか。</p>	<p>[社会教育課] 重点取組項目 「学習体制の充実」</p> <p>取組概要 「企業・大学・事業者と連携し、情報提供、学習機会の確保に努め、市民ニーズに応じた学習体制の構築を図ります。」</p> <p>[地域教育振興課] 取組項目 「成人教育活動の充実」</p> <p>取組概要 「学習機会の確保に努め、地域人材の養成と活躍の場の確保を図り、その成果が地域に還元される一体的な取組を推進します。」</p>
45	36	市民の役割	<p>市民の役割 「学習活動への参加に努めます。」 「知識の蓄積や情報の収集に努めます。」</p>	<p>市民の役割に「学習活動への参加に努めます。」「知識の蓄積や情報の収集に努めます。」とあるが、学習活動へ参加して、知識の蓄積や情報の収集に努めるものであるため、これらを1つの役割として設定し直すとともに、「それらにより得た知識、情報等を地域社会にいかします。」などの内容を追加してはどうか。</p>	<p>市民の役割 「学習活動に参加し、知識の蓄積や情報の収集に努めます。」 「学習活動により得た知識や情報を地域社会にいかします。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策18 文化の振興を図る					
46	37	現状と課題	現状と課題の2段落目 「今後も、文化芸術に親しむ機会を増やすとともに、特に若者が文化芸術に触れ合うきっかけを作りながら、文化芸術活動の担い手の育成に取り組むなど、より一層、文化の振興を図る必要があります。」	施策16に「青少年」との表現があるが、当施策では「若者」とあるため、整合性を図るべきではないか。	現状と課題の2段落目 「今後も、文化芸術に親しむ機会を増やすとともに、特に 青少年 が文化芸術に触れ合うきっかけを作りながら、文化芸術活動の担い手の育成に取り組むなど、より一層、文化の振興を図る必要があります。」
47	38	施策指標	施策指標 「アルカスホールの入場者数」 実績値（H26） 「75,118人」 めざそう値（H32） 「67,400人」		施策指標 「アルカスホールの入場者数」 実績値（H26） 「75,118人」 めざそう値（H32） 「 79,300人 」
施策20 国内外の交流を推進する					
48	41	施策の展開	施策の展開 「国際交流の推進」 施策の展開の本文 「アメリカ・ニューポートニューズ市、カナダ・オークビル市と友好親善を深めながら、市民の国際理解・交流を進めます。」	施策の展開「国際交流の推進」について、国際交流は市単独ではできないため、「国際交流協会、大学などの関係団体と連携する」などの記載を入れてはどうか。	施策の展開「国際交流の推進」の本文 「 関係機関等と連携し、アメリカ・ニューポートニューズ市、カナダ・オークビル市と友好親善を深めるとともに、市民の外国人に対する理解や交流を進めます。 」
49	42	重点取組項目	重点取組項目 「多文化共生の推進」 取組概要 「在住外国人の生活をサポートするための取組や、市民の国際理解と国際感覚を高めるための取組を実施します。」	重点取組項目「多文化共生の推進」の取組概要について、「市民の国際理解と国際感覚を高めるための取組」とあるが、分かりやすい表現に変更してはどうか。	重点取組項目 「多文化共生の推進」 取組概要 「在住外国人の生活をサポートするための取組や、 市民が異なる文化や習慣を知ること、外国人に対する理解を深める 取組を実施します。」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策21 計画的なまちづくりを推進する					
50	44	重点取組項目	<p>重点取組項目 「第二京阪道路沿道地区のまちづくりの推進」</p> <p>取組概要 「第二京阪道路沿道地区（小路地区、ふるさとリーサム地区、寝屋二丁目地区）で設立されたまちづくり協議会等の支援を行い、土地区画整理事業、地区計画制度の活用など、地域特性をいかしたまちづくりの取組を市民と協働して推進します。」</p>	<p>重点取組項目について、第二京阪道路沿道地区のまちづくりのみの設定だけで良いのか疑問である。</p> <p>施策の展開、重点取組項目について、第二京阪道路沿道のまちづくりに関する内容が多いため、もう少し、市全域的な観点から計画的なまちづくりを推進するような記載を入れてはどうか。</p>	<p>[都市計画室] 重点取組項目 「<u>小路地区のまちづくりの推進</u>」</p> <p>取組概要 「<u>小路地区</u>で設立された<u>土地区画整理組合</u>の支援を行い、土地区画整理事業、地区計画制度の活用など、地域特性をいかしたまちづくりの取組を市民と協働して推進します。」</p> <p>[まちづくり事業推進室] 重点取組項目 「<u>ふるさとリーサム地区のまちづくりの推進</u>」</p> <p>取組概要 「<u>ふるさとリーサム地区</u>で設立されたまちづくり協議会等の支援を行い、<u>狭あい道路の拡幅整備</u>など、地域特性をいかしたまちづくりの取組を市民と協働して推進します。」</p>
施策22 良好な住宅・住環境を創出する					
51	46	重点取組項目	<p>重点取組項目 「計画的な住宅施策の推進」</p> <p>取組概要 「老朽空き家の解消を図るため、除却費の助成、地域との連携などを進めます。」</p>	<p>重点取組項目「計画的な住宅施策の推進」の取組概要に、もう少し未来志向的な内容を記載してはどうか。</p>	<p>重点取組項目 「計画的な住宅施策の推進」</p> <p>取組概要 「<u>地域との連携により老朽空き家の解消を図るなど、『住宅マスタープラン』に基づき、計画的な住宅・住環境の整備を推進します。</u>」</p>
52	46	市民の役割	<p>市民の役割 「所有する建物の適正な維持管理に努めます。」</p>	<p>市民の役割に居住者の責任に関する内容を入れてはどうか。</p>	<p>市民の役割 「所有、<u>管理又は居住</u>する建物の適正な維持管理に努めます。」</p>
53	46	施策指標	<p>施策指標 「公的賃貸住宅等の整備率」</p> <p>実績値（H26） 「0%」</p> <p>めざそう値（H32） 「62.5%」</p>	<p>施策指標に「公的賃貸住宅等の整備率」とあるが、平成26年度実績値がゼロであり現市営住宅の整備を踏まえていないことから、数値の意味が分かりにくいいため、指標名に「（新規）」と入れるなど、記載内容を変更してはどうか。</p>	<p>当施策指標を削除</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策23 四駅周辺のまちづくりを推進する					
54	47	現状と課題	現状と課題の2段落目 「これからも持続的に魅力ある都市として発展していくためには、市の玄関口である駅周辺のまちづくりを継続して着実に推進し、都市の魅力や利便性の向上をより一層図っていくことが求められています。」	現状と課題の2段落目に「魅力ある都市として…都市の魅力を…より一層向上させていく…」とあるが、文章として違和感を感じるため、変更してはどうか。	現状と課題の2段落目 「これからも持続的に魅力ある都市として発展していくためには、市の玄関口である駅周辺のまちづくりを継続して着実に推進し、 <u>利便性、快適性に優れた都市環境を整備することが求められています。</u> 」
55	48	施策の展開	施策の展開 「連続立体交差事業によるまちづくりの推進」 施策の展開の本文 「香里園駅周辺の交通渋滞の解消と市街地の一体化による都市機能の向上のため、京阪本線連続立体交差事業の推進を図ります。」	施策の展開「連続立体交差事業によるまちづくりの推進」に交通渋滞の解消と市街地の一体化による都市機能の向上という2つの目的が記載されているが、軌道空間の活用による都市機能の向上といった内容を記載してはどうか。	施策の展開「連続立体交差事業によるまちづくりの推進」の本文 「香里園駅周辺における交通渋滞の解消及び市街地の一体化による都市機能の向上並びに高架下の利用による地域活性化のため、京阪本線連続立体交差事業の推進に努めます。」
56	48	重点取組項目	重点取組項目 「東寝屋川駅前線沿道地区まちづくりの推進」 取組概要 「東寝屋川駅前線沿道地区については、土地区画整理事業等の実施に向けた合意形成を図るため、引き続き、まちづくり協議会の支援を行い、地域特性をいかしたまちづくりの取組を市民と協働して推進します。」		重点取組項目 「東寝屋川駅前線沿道地区まちづくりの推進」 取組概要 「東寝屋川駅前線沿道地区については、 <u>まちづくり協議会等の支援を行い、土地区画整理事業等の実施に向けた合意形成を図り、沿道市街地と東寝屋川駅前線の一体的な整備を推進します。</u> 」
施策24 安全で安定した上下水道サービスを提供する					
57	49	施策の展開	施策の展開 「経営基盤の安定」 施策の展開の本文 「業務効率化による経費の削減やあらゆる財源の確保など、経営基盤の安定化を図ります。」	施策の展開「経営基盤の安定」に「あらゆる財源の確保」とあるが、他市との連携による経営基盤の安定、経年化した水道管の更新対策に関する内容を入れてはどうか。	施策の展開「経営基盤の安定」の本文 「 <u>施設の更新、維持管理を着実に進めるため、業務効率化による経費の削減やあらゆる財源の確保など、経営基盤の安定化を図ります。</u> 」
58	50	重点取組項目	重点取組項目 「経年化した水道管の更新及び耐震化」 取組概要 「経年化した水道管を更新することにより、水道管の耐震化を推進します。」	重点取組項目に水道管の耐震化だけではなく、震災時の早急な復旧に関する取組も設定してはどうか。	重点取組項目 「経年化した水道管の更新及び耐震化」 取組概要 「経年化した水道管を耐震管に更新することにより、水道管の耐震化及び災害時の応急給水対策を推進するとともに、 <u>民間事業者と災害時における応援協定を交わすなど、緊急復旧体制を構築します。</u> 」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
59	50	市民の役割	市民の役割 「水循環における水資源の保全の重要性について、理解を深めます。」		市民の役割 「 <u>貴重な水を大切に使用し、水源を汚さないよう適正な排水に努めます。</u> 」
施策25 利便性の高い快適なまちをつくる					
60	51	現状と課題	現状と課題 「高齢化が進行する中、買い物等日常生活の利便性を向上させるためには、更なる公共交通機関の充実や快適な道路環境の創出が必要です。 また、本市における橋梁も昭和50年以前に建設したものが約7割を占めることから、安全性、快適性の確保を図るため、効率的・効果的な修繕等を行わなければなりません。 本市では、第二京阪道路のアクセス道路や寝屋川駅前線の整備を進めるとともに、バス路線網の再編等に取り組んできました。 引き続き、対馬江大利線を始めとする都市計画道路を整備するとともに、鉄道駅周辺における放置自転車対策等に取り組む必要があります。」	現状と課題について、1段落目に大まかな課題、2段落目に橋梁に関する内容、3段落目に交通に関する内容、4段落目に道路に関する内容となっているが、1段落目に「道路環境の創出」とあることから、2段落目の橋梁に関する内容を一番最後に移し、文章構成を整理してはどうか。	現状と課題 「高齢化が進行する中、買い物等日常生活の利便性を向上させるためには、更なる公共交通機関の充実や快適な道路環境の創出が必要です。 本市では、第二京阪道路のアクセス道路や寝屋川駅前線の整備を進めるとともに、バス路線網の再編等に取り組んできました。 引き続き、対馬江大利線を始めとする都市計画道路を整備するとともに、鉄道駅周辺における放置自転車対策等に取り組まなければなりません。 <u>また、本市における橋梁は昭和50年以前に建設したものが約7割を占めることから、安全性、快適性の確保を図るため、効率的・効果的な修繕等を行う必要があります。</u> 」
61	51	施策の展開	施策の展開 「交通環境の整備促進」 施策の展開の本文 「歩行者等が安全で快適に通行できるよう、橋梁や道路の舗装修繕工事等を計画的に実施するとともに、引き続き、放置自転車や迷惑駐車対策を推進します。」		施策の展開 「交通環境の整備 <u>推進</u> 」
62	51	施策の展開	施策の展開 「公共交通等の整備促進」 施策の展開の本文 「都市計画道路等の完成に伴うバス路線網等の見直しを実施するとともに、公共交通等の利用促進や多様な交通手段についての研究を進めます。」	施策の展開「公共交通等の整備促進」に「バス路線網等の見直し」とあるが、タウンくるも含まれているのであれば、タウンくるという具体的な名称を記載した方が、市民にとって分かりやすくなるのではないかと。 施策の展開に「公共交通等の整備促進」について、例えば、「周辺市との広域連携を図りながら」などの表現を加え、広域的な考え方を記載してはどうか。 施策の展開「公共交通等の整備促進」に「研究を進めます。」とあるが、もう少し踏み込んだ内容に変更してはどうか。	施策の展開「公共交通等の整備促進」の本文 「 <u>周辺市との広域連携を見据え、タウンくる、路線バス等の運行に係る見直しにより公共交通等の利用促進を図るなど、多様な交通手段による日常生活の利便性の向上を図ります。</u> 」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
63	52	重点取組項目	重点取組項目 「安全で快適な道路環境の確保」 取組概要 「『橋梁長寿命化修繕計画』や『舗装修繕計画』に基づき、計画的に修繕等を実施します。」	重点取組項目「安全で快適な道路環境の確保」の取組概要について、「舗装修繕計画に基づき」などの行政的な表現ではなく、「バリアフリーのまちづくり、道路づくりに取り組みます。」などの分かりやすい内容に変更してはどうか。	重点取組項目 「安全で快適な道路環境の確保」 取組概要 「『橋梁長寿命化修繕計画』や『舗装修繕計画』に基づき、計画的に修繕等を 行い、快適な道路環境を確保します。 」
施策26 水とみどり豊かなまちをつくる					
64	53	現状と課題	現状と課題の1段落目 「公園や緑地は、市民に潤いや安らぎを与えるだけでなく、良好な都市景観の創出、さらには都市における自然環境の形成にも寄与します。」	現状と課題に公園・緑地の役割として、災害時の避難場所としての役割に関する内容を記載すべきではないか。	現状と課題の1段落目 「公園や緑地は、市民に潤いや安らぎを与えるだけでなく、良好な都市景観の 形成、防災性の向上、ヒートアイランド現象の緩和 などにも寄与します。」
			現状と課題に公園・緑地の効果として、ヒートアイランド対策に関する内容を記載してはどうか。		
			施策の展開などに浸水、防災対策のための維持管理、環境整備に関する文言を加えた方が良いのではないか。		
65	53	現状と課題	現状と課題3段落目 「引き続き、水辺環境の保全や市民等の緑化意識の向上により、水とみどり豊かなまちづくりを進めていく必要があります。」	現状と課題などにおいて、人の視野に占める樹木など、みどりの面積の比率を表す緑視率を意識した記載にしてはどうか。	現状と課題の3段落目 「引き続き、 身近にみどりを感じてもらえるよう 、水辺環境の保全や 緑化の推進など 、水とみどり豊かなまちづくりを進めていく必要があります。」
66	53	施策の展開	施策の展開 「みどり豊かなまちの実現」 施策の展開の本文 「みどり豊かで快適な都市空間を創出するため、公園・緑地の整備を進めるとともに、友呂岐緑地のサクラ保全事業及び花いっぱい植栽事業、公共施設植栽事業など緑化を推進します。」	施策の展開などに地域の方々が身近な場所に木や植物を植える取組を支援するようなことについても触れた方が良いのではないか。	施策の展開「みどり豊かなまちの実現」の本文 「みどり豊かで快適な都市空間を創出するため、公園・緑地の整備を進めるとともに、友呂岐緑地サクラ保全事業及び 協働による 花いっぱい植栽事業、公共施設植栽事業など 彩り豊かな 緑化を推進します。」
			現状と課題などに「彩り豊かな」などの表現を加え、花に関する内容を記載してはどうか。		

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
67	54	重点取組項目	<p>重点取組項目 「緑化の推進・保全」</p> <p>取組概要 「サクラ保全事業等の推進により、緑地、保存樹等を保全するとともに、生垣設置助成、散歩道推進事業等により、緑化を推進します。」</p>	<p>重点取組項目「緑化の推進・保全」の生垣設置助成について、現行制度のままでは重点取組項目の事業として適しているか疑問であるため、今後の事業推進の考え方によっては記載を見直すべきではないか。</p>	<p>重点取組項目 「緑化の推進・保全」</p> <p>取組概要 「サクラ保全事業等を推進するほか、緑地、保存樹等を保全するとともに、市民との協働による緑化を推進します。」</p>
施策27 環境に配慮したまちづくりを推進する					
68	55	現状と課題	<p>現状と課題の2段落目 「本市では、『寝屋川市役所温暖化対策実行計画』に基づき、『環境基本計画』『地球温暖化対策地域計画』と連動した二酸化炭素排出量の削減、自然エネルギーの導入を市が率先して進めるとともに、『美しいまちづくり条例』に基づき、市民・事業者・行政が協働して環境に配慮したまちづくりを進めています。」</p>	<p>現状と課題に「自然エネルギーの導入を市が率先して進める」とあるが、「率先して」との表現は言い過ぎであるため、見直すべきではないか。</p>	<p>現状と課題の2段落目 「本市では、『寝屋川市役所温暖化対策実行計画』に基づき、『環境基本計画』『地球温暖化対策地域計画』と連動した二酸化炭素排出量の削減、再生可能エネルギーの導入を市が率先して進めるとともに、『美しいまちづくり条例』に基づき、市民・事業者・行政が協働して環境に配慮したまちづくりを進めています。」</p>
			<p>現状と課題に「自然エネルギー」、市民の役割に「再生可能エネルギー」と2通りの表現があるため、より分かりやすい「自然エネルギー」に表現を統一してはどうか。</p>		
69	56	市民の役割	<p>市民の役割 「太陽光などによる再生可能エネルギー電気の利用に努めます。」 「日常生活や事業活動での節エネルギー行動に努めます。」</p>		<p>市民の役割 「太陽光などによる再生可能エネルギー電気の利用に努めます。」 「日常生活や事業活動での省エネルギー行動に努めます。」</p>
70			<p>現状と課題、施策の展開及び重点取組項目に美しいまちづくり条例に関する内容があるため、市民の役割に美しいまちづくりを実現するために必要な内容を記載してはどうか。</p>		<p>市民の役割 「自宅周辺や地域における清掃活動に参加します。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
71	56	施策指標	<p>施策指標 「公共施設の電力量（クリーンセンター、緑風園、浄水場を除く。）」</p> <p>実績値（H26） 「13,433,000kwh」</p> <p>めざそう値（H32） 「12,394,000kwh」</p>	<p>施策指標について、重点取組項目の「温室効果ガスの排出抑制」にあわせて、温室効果ガスに関する指標に変更してはどうか。</p>	<p>施策指標 「公共施設の電力使用によるCO₂排出量（クリーンセンター、緑風園、浄水場を除く。）」</p> <p>実績値（H26） 「6,840t-CO₂」</p> <p>めざそう値（H32） 「6,430t-CO₂」</p> <p>※「t-CO₂」（トンシーオーツー）とは、二酸化炭素の排出量を表す単位となっております。</p>
72	56	施策指標	<p>施策指標 「市のガソリン・ガスなどの燃料使用によるCO₂排出量」</p> <p>実績値（H26） 「3,110t」</p> <p>めざそう値（H32） 「2,746t」</p>	/	<p>施策指標 「市のガソリン・ガスなどの燃料使用によるCO₂排出量」</p> <p>実績値（H26） 「3,296t-CO₂」</p> <p>めざそう値（H32） 「3,098t-CO₂」</p> <p>※「t-CO₂」（トンシーオーツー）とは、二酸化炭素の排出量を表す単位となっております。</p>
施策29 廃棄物を適正に処理する					
73	59	施策の展開	<p>施策の展開 「し尿の処理」</p> <p>施策の展開の本文 「なわて水みらいセンターからの下水処理水を無償で継続利用することにより、処理コストの削減を行います。」</p>	<p>施策の展開「し尿の処理」に「なわて水みらいセンターからの下水処理水を無償で継続利用」とあるが、「無償」という表現は検討すべきではないか。</p>	<p>施策の展開「し尿の処理」の本文 「なわて水みらいセンターからの下水処理水を無償で継続利用することにより、処理コストの削減を行います。」</p>
74	60	施策指標	<p>施策指標 「効率的な収集・運搬のための民間委託率」</p> <p>実績値（H26） 「47.7%」</p> <p>めざそう値（H32） 「55.0%」</p>	<p>施策指標に「効率的な収集・運搬のための民間委託率」とあるが、行政は効率的に収集・運搬していないのかとの指摘にも繋がるため、記載について検討してはどうか。</p>	<p>施策指標 「ごみ収集の民間委託率」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策30 地域産業の活性化を推進する					
75	62	市民意識の指標	市民意識の指標 「『寝屋川市の商・工・農に活気がある』と 感じる市民の割合」	市民意識の指標「『寝屋川市の商・工・農に活気がある』と 感じる市民の割合」について、活気については、非 常に抽象的であるため、もう少し具体的な指標に変更して はどうか。	市民意識の指標 「『寝屋川市の商・工・農は、 <u>近隣市と比べて</u> 活気がある』 と 感じる市民の割合」
施策31 商業の振興を図る					
76	63	現状と課題	現状と課題の3段落目 「市内商業が活性化していくためにも、各種支援制度を 積極的に活用するとともに、商業者と行政が知恵を出し合 い、連携、協働し、地域に密着した特徴ある取組を進め、 にぎわいのあるまちづくりが必要です。」	現状と課題「市内商業が活性化していくためにも、各種 支援制度を積極的に活用するとともに、商業者と行政が知 恵を出し合い」について、知恵を出し合った結果として、 各種支援制度を活用するとの記載の順番を変更してはどうか。	現状と課題の3段落目 「市内商業が活性化していくためにも、 <u>商業者と行政が 知恵を出し合い、連携、協働し、地域に密着した特徴ある 取組を進めるとともに、各種支援制度を積極的に活用する など、にぎわいあるまちづくりを推進する必要があります。</u> 」
77	64	市民の役割	市民の役割 「地域の商店街等に関心を持ち、消費の場、交流の場と して積極的な利用に努めます。」	市民の役割の記載が長い「地域の商店街を積極的に 利用に努めます。」などに変更してはどうか。	市民の役割 「地域の商店街等に関心を持ち、 <u>消費の場、交流の場と して</u> 積極的な利用に努めます。」
施策33 農業の振興を図る					
78	67	現状と課題	現状と課題 「本市の農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や 後継者不足による離農、農地の遊休化などの課題がありま す。 また、相続等により非農家の農地取得から宅地等へ転用 されるなど、農地は減少傾向にあり、まちづくりと一体的 に農地保全を図ることが重要です。 都市化が進む中、農地は、作物の生産だけでなく、景 観、保水など多面的な機能を有しています。 今後も、効率的かつ効果的に農地の保全と都市農業の振 興を図り、“農あるまちづくり”を進めていく必要があり ます。」	現状と課題について、文章を分かりやすくするため、最 初に現状を記載し、その後に課題を記載してはどうか。	現状と課題 「 <u>本市の農業を取り巻く環境は、</u> 農業従事者の高齢化や 後継者不足による離農、農地の遊休化など、 <u>本市の農業を 取り巻く環境は厳しい状況にあります。</u> また、相続等により非農家の農地取得から宅地等へ転用 されるなど、農地は減少傾向にあることから、まちづくり と一体的に農地保全を図ることが <u>求められております。</u> 都市化が進む中、農地は、作物の生産だけでなく、景 観、保水など多面的な機能を有しています。 今後も、効率的かつ効果的に農地の保全と都市農業の振 興を図り、“農あるまちづくり”を進めていく必要があり ます。」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策34 消費者保護を推進する					
79	69	現状と課題	<p>現状と課題 「消費者の安全・安心を脅かすような諸問題の発生、多大な財産被害を与える詐欺的悪質商法の横行など、消費者を取り巻く状況には多くの課題が見られます。 多様化・複雑化する消費生活相談に対応するため、消費者庁や大阪府と密接な連携を図っています。 消費生活センターの運営体制を充実するとともに、消費者問題に関する迅速な情報収集・提供などを通じ、消費者が正しい知識を持って自立的な消費行動が行えるよう啓発活動を進める必要があります。」</p>	<p>現状と課題について、文章を分かりやすくするため、最初に現状を記載し、その後に課題を記載してはどうか。</p>	<p>現状と課題 「<u>少子高齢化、情報化などが進行する中、消費者を取り巻く環境は大きく変化してきており、それに伴い、消費者被害の内容も、消費者の安全・安心を脅かすような諸問題の発生、多大な財産被害を与える詐欺的悪質商法の横行など、多様化・複雑化しています。</u> <u>そのような中、様々な環境の変化に対応するため、消費者庁や大阪府を始め、その他関係機関と密接に連携するなど、相談体制の充実を図ってきました。</u> <u>今後も、</u>消費生活センターの運営体制を充実するとともに、消費者問題に関する迅速な情報収集・提供などを通じ、消費者が正しい知識を持って自立的な消費行動が行えるよう啓発活動を進める必要があります。」</p>
80	69	現状と課題	<p>現状と課題の1段落目 「消費者の安全・安心を脅かすような諸問題の発生、多大な財産被害を与える詐欺的悪質商法の横行など、消費者を取り巻く状況には多くの課題が見られます。」</p>	<p>現状と課題に「多くの課題が見られます。」とあるが、例えば、危険やリスクが高まっている、リスクにさらされているなどの記載に変更してはどうか。</p>	
81	69	施策の展開	<p>施策の展開 「消費者教育の推進」</p> <p>施策の展開の本文 「迅速な情報収集・提供を通じ、消費者問題に関する啓発活動を行うとともに、消費者教育を推進し、正しい知識を持った自立的な消費行動の普及を目指します。」</p>	<p>施策の展開などに情報収集の面で、商・工・農の経営者などの情報交換の場を設ける等の取組内容について記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「消費者教育の推進」の本文 「<u>関係機関との情報交換を行うなど、</u>迅速な情報収集・提供を通じ、消費者問題に関する啓発活動を行うとともに、消費者教育を推進し、正しい知識を持った自立的な消費行動の普及を目指します。」</p>
82	69	施策の展開	<p>現状と課題の2段落目 「多様化・複雑化する消費生活相談に対応するため、消費者庁や大阪府と密接な連携を図っています。」</p> <p>施策の展開 「消費生活相談の強化」</p> <p>施策の展開の本文 「多様化・複雑化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応できるよう、消費者庁・大阪府との連携をより強化するとともに、消費生活相談員による相談業務の一層の充実を図ります。」</p>	<p>現状と課題に「消費者庁や大阪府と密接な連携を図っています。」とあるが、特殊詐欺が詐欺的悪質商法に含まれるため、警察も連携相手として記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「消費生活相談の強化」の本文 「多様化・複雑化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応できるよう、消費者庁・大阪府を<u>始め、その他関係機関との連携をより強化するとともに、消費生活相談員による相談業務の一層の充実を図ります。</u>」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
83	70	施策指標	<p>施策指標 「消費生活講座などへの参加者の満足度」</p> <p>実績値（H26） 「98.4%」</p> <p>めざそう値（H32） 「100.0%」</p> <p>施策指標 「消費生活相談の解決率」</p> <p>実績値（H26） 「97.9%」</p> <p>めざそう値（H32） 「100.0%」</p>	<p>施策指標「消費生活講座などへの参加者の満足度」「消費生活相談の解決率」について、よく似た指標であるため、どちらか1つにして、新たに、「消費生活講座」などへの参加者数の推移などの指標を設定してはどうか。</p> <p>施策指標「消費生活講座などへの参加者の満足度」「消費生活相談の解決率」について、実績値は既に非常に高く十分な実績となっているため、例えば、「オレオレ詐欺」「クーリングオフなどの対応件数」「消費にまつわる詐欺行為に関する講座の開催回数」など、ほかの指標を設定してはどうか。</p> <p>施策指標「消費生活相談の解決率」について、問題解決を図った割合のみの数値と受け取れるため、表現として処理率、対応率などに変更してはどうか。</p>	<p>施策指標 「消費生活講座などへの参加者数」</p> <p>実績値（H26） 「986人」</p> <p>めざそう値（H32） 「1,200人」</p> <p>施策指標 「消費生活相談の処理率」</p> <p>実績値（H26） 「97.9%」</p> <p>めざそう値（H32） 「100.0%」</p>
<p>施策35 市域の労働力の活用を推進する</p>					
84	72	重点取組項目	<p>重点取組項目 「自立支援のための職業紹介事業の推進」</p> <p>取組概要 「生活保護受給者に加え、生活困窮者、身体障害者、高齢者、母子世帯等の求職者に対し、無料職業紹介を通じて、登録企業に就職を斡旋します。」</p>	/	<p>重点取組項目 「自立支援のための職業紹介事業の推進」</p> <p>取組概要 「生活保護受給者に加え、生活困窮者、身体障害者、高齢者、ひとり親世帯の求職者に対し、無料職業紹介を通じて、登録企業に就職をあっせんします。」</p>
<p>施策36 コミュニティの活性化と協働を推進する</p>					
85	73	現状と課題	<p>現状と課題の1段落目 「人口減少や少子高齢化が進行し、市民ニーズが多様化・複雑化する中、魅力と活力ある地域社会を構築していくためには、市民・地域・団体・事業者の力を結集し、その力を発揮し合いながら、まちづくりを進めていくことが重要です。」</p>	<p>現状と課題に、核家族化について記載してはどうか。</p>	<p>現状と課題の1段落目 「人口減少、少子高齢化、核家族化などが進行し、市民ニーズが多様化・複雑化する中、魅力と活力ある地域社会を構築していくためには、市民・地域・団体・事業者の力を結集し、その力を発揮し合いながら、まちづくりを進めていくことが重要です。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
86	73	現状と課題	現状と課題の3段落目 「今後、市民が主役のまちづくりを進めていくためには、地域の力を結集し、地域の課題を地域で解決する地域協働の取組を一層推進することが必要です。」	現状と課題「地域の課題を地域で解決する」について、能動的、自主的に地域の活動に参画できるような記載に変更してはどうか。	現状と課題の3段落目 「今後、市民が主役のまちづくりを進めていくためには、地域の力を結集し、 自らの力で地域の課題を 解決する地域協働の取組を一層推進することが必要です。」
87	73	施策の展開	施策の展開 「地域協働による地域課題解決の支援」	現状と課題「地域協働の取組を一層推進する」について、例えば、「会員数の増加に対して協力する」「会員数増加に伴う組織力の強化に協力する」「コーディネーターのようなことに協力する」など、より具体的に現状と課題や施策の展開に記載してはどうか。	施策の展開「地域協働による地域課題解決の支援」の本文 「地域のニーズに応じたきめ細やかなまちづくりを進めるため、地域住民が自発的に地域課題を発見・共有し、 地域の力で課題を解決するため、様々な支援を行い 、地域協働を効果的に推進します。」
			施策の展開の本文 「地域のニーズに応じたきめ細やかなまちづくりを進めるため、地域住民が自発的に地域課題を発見・共有し、解決するための取組に支援を行い、地域協働を効果的に推進します。」		
			施策の展開について、今後の課題として地域協働協議会が全小学校区で設立された中で、組織力の向上、活動の重複を整理するための組織の簡素化に関する内容を記載してはどうか。		
88	74	施策指標	施策指標 「地域協働協議会主催事業への延べ参加者数」 実績値（H26） 「一」 めざそう値（H32） 「23,000人」	施策指標に「地域協働協議会主催事業への延べ参加者数」とあるが、地域の祭りの開催や参加を促すような印象を受けるため、表現方法について検討してはどうか。	施策指標 「地域協働協議会 が行う活動・事業 への延べ参加者数」
施策37 情報発信を充実する					
89	75	現状と課題	現状と課題の2段落目 「そのため、市民が容易に情報を入手することができる環境整備が不可欠であり、これまでの紙媒体やホームページに加え、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等も活用するなど、時代に即した多様できめ細かな情報発信が求められています。」	現状と課題、施策の展開にスマートフォンアプリの活用などによる情報発信の在り方について記載してはどうか。	現状と課題の2段落目 「そのため、市民が容易に情報を入手することができる環境整備が不可欠であり、これまでの紙媒体やホームページに加え、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）、 スマートフォンのアプリケーション 等も活用するなど、時代に即した多様できめ細かな情報発信が求められています。」

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
90	75	施策の展開	<p>施策の展開 「情報提供・情報公開の推進」</p> <p>施策の展開の本文 「情報提供と情報公開の充実を図り、社会保障・税番号制度への対応を行いながら、引き続き、適正な個人情報の取扱いに努めます。」</p>	<p>施策の展開「情報提供・情報公開の推進」に「適正な個人情報の取扱い」とあるが、社会保障・税番号制度導入などにより情報の保管等について厳しくなっているため、「適正な」という表現を「厳格な」などの記載に変更してはどうか。</p>	<p>施策の展開「情報提供・情報公開の推進」の本文 「情報提供と情報公開の充実を図り、社会保障・税番号制度への対応を行いながら、引き続き、厳格な個人情報の取扱いに努めます。」</p>
91	76	市民の役割	<p>市民の役割 「市政情報に関心を持ち、情報を活用し、積極的に市政へ参画します。」</p>	<p>市民の役割に市民の意見を伝え、地域の情報を発信するとの内容を記載してはどうか。</p>	<p>市民の役割 「市政情報を活用するとともに、地域の情報を発信するなど、積極的に市政へ参画します。」</p>
92	76	施策指標	<p>施策指標 「市ホームページのアクセス数」</p> <p>実績値（H26） 「82,522件/月」</p> <p>めざそう値（H32） 「84,500件/月」</p>	/	<p>施策指標 「市ホームページのアクセス数」</p> <p>実績値（H26） 「82,522件/月」</p> <p>めざそう値（H32） 「110,600件/月」</p>
施策38 市民ニーズを把握する					
93	77	施策の展開	<p>施策の展開 「市民意識・ニーズの把握」</p> <p>施策の展開の本文 「市民ニーズを的確に把握するため、市民意識調査の定期的な実施など、広聴活動の一層の充実を図ります。また、更なる市民満足度の向上のため、市民からの意見・提案の活用に取り組みます。」</p>	<p>施策の展開に市民ニーズを把握するための方法として、例えばビッグデータ、SNS、ツイッターなどから意見等を聴取することなどについて記載してはどうか。</p>	<p>施策の展開「市民意識・ニーズの把握」の本文 「市民ニーズを的確に把握するため、市ホームページの活用、市民意識調査の定期的な実施など、広聴活動の一層の充実を図ります。また、更なる市民満足度の向上のため、市民からの意見・提案の活用に取り組みます。」</p>

No	後期基本計画（試案）			審議会意見	中間答申
	頁	区分	内容		
施策39 健全な財政運営を行う					
94	80	市民の役割	市民の役割 「市の財政状況に関心を持ち、その状況を確認します。」	市民の役割に「市の財政状況に関心を持ち、その状況を確認します。」とあるが、「市の健全な財政運営に関心を持ち、見守ります。」などの記載に変更してはどうか。	市民の役割 「市の財政状況に関心を持ち、その状況の把握に努めます。」
施策40 効率的な行政運営を行う					
95	81	施策の展開	施策の展開 「職員の適正配置と資質の向上」 施策の展開の本文 「組織力の向上を図るため、人事評価制度を始めとする人事制度を総合的・一体的に活用して、職員の適正配置と人材育成に取り組みます。」	現状と課題、重点取組項目「職員数の適正化」の取組概要に職員の能力ややる気、意欲を引き出すような職場環境を作っていくことについて記載してはどうか。	施策の展開「職員の適正配置と資質の向上」の本文 「職員一人一人の意欲・能力を引き出す職場環境の整備と組織力の向上を図るため、人事評価制度を始めとする人事制度を総合的・一体的に活用して、職員の適正配置と人材育成に取り組みます。」
96	82	施策指標	施策指標 「職員の総人件費（総人件費には臨時職員に係る経費を含む。）」 実績値（H26） 「12,088百万円」 めざそう値（H32） 「11,977百万円」	施策指標「職員の総人件費（総人件費には臨時職員に係る経費を含む。）」について、今後、中核市移行に向けての検討もされており、職員数の増加を検討する必要がある中で、職員の総人件費を下げっていくようなめざそう値となっているので、数値設定について検討してはどうか。	当施策指標を削除
施策41 市民サービスを充実する					
97	83	現状と課題	現状と課題の3段落目 「今後も、市民の視点に立ち、満足度の高い市民サービスの充実、便利で快適な窓口サービスの効率的で効果的な提供等を行う必要があります。」	現状と課題に「今後も市民の視点に立ち、満足度の高い市民サービスの充実、便利で快適な窓口サービスの効率的で効果的な提供等を行う必要があります。」とあるが、分かりやすくなるように文章を工夫してはどうか。	現状と課題の3段落目 「今後も、より効率的で効果的な窓口サービスを提供するなど、市民の視点に立ち、市民サービスの充実を図る必要があります。」